

主催：東京芸術劇場

(公益財団法人東京都歴史文化財団)

協力：公共劇場舞台技術者連絡会

日本建築学会文化施設小委員会

劇場演出空間技術協会

東京芸術劇場 舞台技術セミナー

創造型劇場にむけての大規模改修における事例報告

1990年にオープンした東京芸術劇場は成人を迎え、新たな劇場として生まれ変わるための全面的な改修を実施。1年5か月余りの工事を経て、2012年9月1日にリニューアルオープンしました。

安全安心な施設、そして東京の芸術文化の拠点として創造型の劇場に生まれ変わるために、どのような設計工程、工夫がされたのか、設備改修のコンセプトやポイントについて事例報告会を開催します。

いみじくも改修工事終了と同時に、文化庁による「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律」が成立しました。今後全国の劇場・音楽堂等を含む公立文化施設の多くについて、規模の大小に関係なく維持管理のための改修が計画されてくることでしょう。ライフラインから舞台設備まで様々な改修が行われたこの東京芸術劇場は、よき指針にもなるかと思えます。この機会に多くの方にご参加いただき、劇場施設の運営管理の課題を含めて今後の改修等の参考になれば幸いです。

※当日は保守休館日となりますので、入館等の制限がございますのでご協力ください。

日程 平成25年2月18日(月)13:30～17:30

受付開始 13:00

第一部 13:30～15:45

「設計施工監理者による改修コンセプトとポイント」

(休憩 15:45～16:00)

第二部 16:00～17:30 「改修後の劇場運営と設備見学」

会場 東京芸術劇場 シンフォニースペース(5F)

参加費 無料

定員 100名 ※先着順・要事前申込み

対象 舞台技術者・文化施設職員・建築関係者・文化行政関係者等

お申込み方法は、次ページをご覧ください

お問い合わせ先 セミナー担当 事業企画課 橋爪綾子 03-5391-2115

管理課 白神久吉 03-5391-2126

東京芸術劇場 舞台技術セミナー

創造型劇場にむけての大規模改修における事例報告

第一部「設計施工監理者による改修コンセプトとポイント」13:30～15:45

- 1) 改修コンセプトと着眼点 (株)松田平田設計 山本雅人
(有)香山壽夫建築研究所 長谷川祥久
(株)永田音響設計 小野朗
東京芸術劇場舞台管理担当課長 白神久吉

- ・4つのホールの改修項目と改修のポイントについて
- ・その他の改修について(劇場としての安全面、省エネ等)

<休憩14:30～14:45>

2) 舞台設備(舞台機構・照明・音響)の改修のポイント

(有)空間創造研究所 米森健二
(株)永田音響設計 稲生眞

- ・4つのホールの舞台設備の改修と更新についてのポイント
～デジタル技術の効能と将来性について

<休憩15:45～16:00> ※見学希望のない方はここで終了

第二部「改修後のホール運営と設備機構の見学」 16:00～17:30

設計施工管理者

施設担当(舞台)尾中孝次
(照明)乳原一美
(音響)石丸耕一

コンサートホール; 16:00～16:30

プレイハウス; 16:30～17:00

シアターウエスト; 17:00～17:30

※全ホール希望の方の見学時間目安です。

各ホールとも保守メンテナンス作業中となります。短時間の見学になりますので、ホール見学希望者のみとさせていただきます。

<お申込み方法(メールのみ)> 申込み先:edu@geigeki.jp

件名「技術セミナー参加希望」として

①代表者氏名(ふりがな)・所属 ②人数 ③ホール見学希望有無

④見学希望のホール(コンサートホール、プレイハウス、シアターイースト/ウエスト)と、特にご覧になりたい場所(調光室など)

⑤当日連絡用の電話番号 ⑥メールアドレス

上記①～⑥を明記の上、お申し込みください。こちらからの返信をもってご予約完了となります。
※お申込み時にいただく個人情報は、本セミナーのお申込み以外の目的には使用いたしません。